



## 2021年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 協立電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6874 URL <http://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 平井 伸太郎

TEL 054-288-8899

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第2四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	13,081	18.6	426	48.6	487	44.0	290	42.6
2020年6月期第2四半期	16,068	6.3	829	12.8	870	11.8	506	20.6

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 431百万円 (27.6%) 2020年6月期第2四半期 596百万円 (13.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	72.16	
2020年6月期第2四半期	125.74	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	23,483	13,577	55.2
2020年6月期	24,178	13,374	52.8

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 12,958百万円 2020年6月期 12,777百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		55.00	55.00
2021年6月期		0.00			
2021年6月期(予想)				55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	6.4	1,400	29.7	1,450	29.3	800	37.5	198.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期2Q	4,369,200 株	2020年6月期	4,369,200 株
期末自己株式数	2021年6月期2Q	344,799 株	2020年6月期	344,799 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期2Q	4,024,401 株	2020年6月期2Q	4,024,331 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策を背景に景気の持ち直しの動きが感じられたものの、新型コロナウイルス感染症の拡大や収束の兆しが見えないことから消費マインドの低下が進み、景気の先行きは依然として不透明感が拭えないまま推移いたしました。

当社グループとしましては、経営基本方針としている「One Stop Shopping」施策を引き続き推し進め、受注範囲の拡大及び収益性の向上を目指し、新たなビジネスモデルの構築に尽力して参りました。人手不足が深刻化する環境下での省力化投資によるロボットに対する需要拡大、さらにはロボットの作業範囲を広げるAIの進展等、当社グループには強い追い風が吹いております。当第2四半期連結累計期間において一部のお客様では、このコロナ禍の影響から設備投資に慎重な姿勢が続き、投資時期を含めた計画の見直し等が見受けられました。

国内外のお客様におかれましては、生産量そのものは殆どコロナ前に回復しつつあります。今後は、新規の設備投資・研究開発投資がさらに拡大していくことが予想されます。設備・研究開発投資依存型のビジネスモデルの当社グループの業績は、多少の時差を伴って拡大期を迎えるものと予想しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は130億81百万円（前年同四半期比18.6%の減）となり、損益面としましては営業利益が4億26百万円（同48.6%の減）、経常利益が4億87百万円（同44.0%の減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が2億90百万円（同42.6%の減）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

#### <インテリジェントFAシステム事業>

インテリジェントFAシステム事業では、コロナ禍でのIoTを活用した設備投資の増大により各種検査装置が好調だったこと、2年前から開始した水質検査ビジネスが拡大していること等により緊急事態宣言解除後は比較的順調に推移しておりましたが、まだまだ設備投資に対して慎重な姿勢のお客様も多く、前年同四半期に比べ減収・減益となりました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は46億円（前年同四半期比10.2%の減）、営業利益は1億94百万円（同45.3%の減）となりました。

#### <IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。一方、当事業でも科学測定事業は科学分析・計測機器等の代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく、安定的な分野であります。当第2四半期連結累計期間においては研究開発投資は依然旺盛であるものの業種間での温度差もあり、生産設備への投資は回復基調と言えるまでには届かず、前年同四半期に比べ減収・減益となりました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は84億63百万円（前年同四半期比22.5%の減）、営業利益は3億48百万円（同44.5%の減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計額は234億83百万円で、前連結会計年度末に比べ6億94百万円の減少となりました。これは主として現金及び預金と商品及び製品、仕掛品、原材料のたな卸資産が増加した一方、受取手形及び売掛金と電子記録債権を合わせた売上債権が減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が99億6百万円で、前連結会計年度末に比べ8億97百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務と未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が135億77百万円で、前連結会計年度末に比べて2億3百万円の増加となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益等による利益剰余金とその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されております業績予想につきましては、2020年8月6日に公表いたしました予想数値から変更ありません。なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,613,612	4,918,655
受取手形及び売掛金	8,517,149	7,420,051
電子記録債権	2,174,216	1,730,728
商品及び製品	322,914	331,759
仕掛品	391,026	599,949
原材料	473,533	714,134
その他	228,373	95,287
貸倒引当金	△52,787	△22,503
流動資産合計	16,668,038	15,788,063
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,932,360	3,932,360
その他(純額)	1,071,985	1,048,835
有形固定資産合計	5,004,345	4,981,195
無形固定資産		
	109,897	122,326
投資その他の資産		
投資有価証券	1,537,342	1,727,797
その他	1,193,333	1,240,539
貸倒引当金	△334,672	△375,932
投資その他の資産合計	2,396,003	2,592,404
固定資産合計	7,510,246	7,695,925
資産合計	24,178,285	23,483,989
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,678,336	5,550,889
電子記録債務	1,617,916	1,179,856
未払法人税等	324,777	167,729
賞与引当金	171,661	133,160
役員賞与引当金	44,200	-
その他	762,514	652,153
流動負債合計	8,599,405	7,683,789
固定負債		
長期借入金	1,700,000	1,700,000
退職給付に係る負債	401,804	416,492
その他	102,855	106,049
固定負債合計	2,204,660	2,222,542
負債合計	10,804,065	9,906,331

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,872,124	1,872,124
利益剰余金	9,749,075	9,818,125
自己株式	△424,528	△424,528
株主資本合計	12,638,111	12,707,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,230	257,861
退職給付に係る調整累計額	△7,617	△6,855
その他の包括利益累計額合計	139,613	251,005
非支配株主持分	596,494	619,491
純資産合計	13,374,219	13,577,657
負債純資産合計	24,178,285	23,483,989

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)
売上高	16,068,155	13,081,454
売上原価	13,262,311	10,781,144
売上総利益	2,805,844	2,300,309
販売費及び一般管理費	1,976,044	1,873,589
営業利益	829,799	426,720
営業外収益		
受取利息	1,777	1,355
受取配当金	11,902	11,485
仕入割引	19,459	13,015
為替差益	4,508	-
解約精算金	-	20,250
雑収入	7,764	24,331
営業外収益合計	45,412	70,437
営業外費用		
支払利息	2,405	1,926
売上割引	2,049	2,050
為替差損	-	4,856
雑損失	-	1,000
営業外費用合計	4,454	9,834
経常利益	870,757	487,324
特別利益		
固定資産売却益	128	19
保険解約返戻金	4,797	-
特別利益合計	4,925	19
特別損失		
固定資産除却損	383	0
特別損失合計	383	0
税金等調整前四半期純利益	875,300	487,344
法人税等	329,590	183,562
四半期純利益	545,709	303,781
非支配株主に帰属する四半期純利益	39,674	13,390
親会社株主に帰属する四半期純利益	506,035	290,391



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)
四半期純利益	545,709	303,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,379	127,006
退職給付に係る調整額	-	761
その他の包括利益合計	50,379	127,768
四半期包括利益	596,089	431,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	548,219	401,783
非支配株主に係る四半期包括利益	47,869	29,766

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	875,300	487,344
減価償却費	88,697	87,867
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,367	10,976
賞与引当金の増減額(△は減少)	△27,126	△38,501
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,300	△44,200
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,196	15,774
受取利息及び受取配当金	△13,680	△12,840
支払利息	2,405	1,926
為替差損益(△は益)	△2,284	1,434
有形固定資産売却損益(△は益)	△128	△19
有形固定資産除却損	383	0
売上債権の増減額(△は増加)	△419,638	1,540,585
たな卸資産の増減額(△は増加)	△494,844	△458,369
仕入債務の増減額(△は減少)	569,651	△565,506
その他	112,200	△77,149
小計	657,199	949,323
利息及び配当金の受取額	13,759	12,103
利息の支払額	△2,405	△1,926
法人税等の支払額	△395,803	△344,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	272,750	615,066
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△49,151	△61,408
有形固定資産の売却による収入	300	20
無形固定資産の取得による支出	△16,944	△19,449
投資有価証券の取得による支出	△9,199	△9,617
貸付けによる支出	△23,000	△9,000
貸付金の回収による収入	13,451	17,404
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,544	△82,051

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	400,000	-
長期借入金の返済による支出	△400,000	-
自己株式の取得による支出	△198	-
配当金の支払額	△240,889	△220,683
非支配株主への配当金の支払額	△4,630	△6,769
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245,717	△227,453
現金及び現金同等物に係る換算差額	234	△518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△57,276	305,043
現金及び現金同等物の期首残高	2,715,358	4,613,612
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,658,082	4,918,655

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,125,986	10,919,830	16,045,817	22,337	16,068,155
セグメント間の内部売上高又は振替高	200,415	221,466	421,881	35,138	457,019
計	5,326,401	11,141,297	16,467,699	57,476	16,525,175
セグメント利益	356,054	628,897	984,952	48,850	1,033,802

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	984,952
「その他」の区分の利益	48,850
全社費用(注)	△204,003
四半期連結損益計算書の営業利益	829,799

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,600,609	8,463,926	13,064,535	16,918	13,081,454
セグメント間の内部売上高又は振替高	147,351	159,911	307,262	38,156	345,419
計	4,747,960	8,623,837	13,371,798	55,074	13,426,873
セグメント利益	194,625	348,867	543,492	47,920	591,413

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	543,492
「その他」の区分の利益	47,920
全社費用(注)	△164,692
四半期連結損益計算書の営業利益	426,720

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。